

緑風 Ryokuhu Ooigawa おおいがわ

Vol.24
2010.4
森林組合おおいがわ

Jforest 森林組合おおいがわ

■ 本所が移転しました

平成22年4月1日より森林組合おおいがわ
本所が、島田市身成に移転しました。

「森林組合おおいがわ」新事務所の開設について

代表理事組合長 渡辺 恭男

寒い冬雨の多かった3月も過ぎいよいよ春本番若葉の季節になりました。
「森林組合おおいがわ」にとって本所の問題は合併当時からの懸案事項でありました。

今回新たに本所の場所を現在の島田市家山より島田市川口地区(旧JA川島支店あと)へ移転することにいたしました。4月1日のオープンをめざし内装の改修工事も終了し3月末事務所の移動作業を完了しました。

この問題については、去年の春より各地域の総代の皆様の意見を聞き検討を重ね21年9月9日の総代会において御承認をいただき正式に決定いたしました。

今回の新本所の川口移転についての真の目的は、近いうちに組合支所の統廃合を行い、組合の組織の強化をはかり、経営を合理化安定させる事であります。

① 組合員との対話サービス

② 労務管理

③ 購買事業

等々いくつもの課題が残りますが、これらの問題をのりこえ新事務所の地の利を生かし役職員、労務技術員が一体となり大井川の森林を守り活用し、組合員のための強い組合になる事をめざしてまいります。

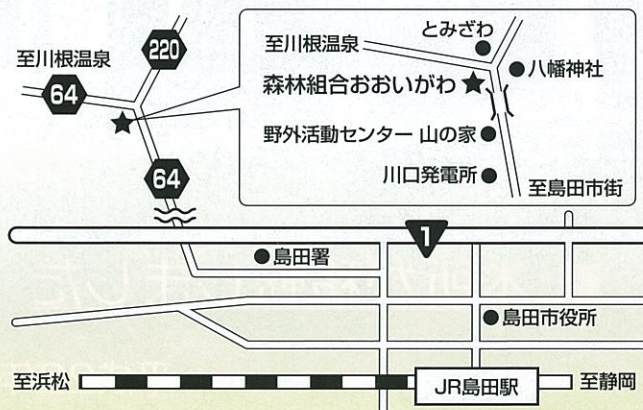
組合員各位の絶大なる御協力と御理解を心よりお願い申し上げます。

職員人事

課 名	課 長	課 員
総 務 課	堀田 鉄男(本 所)	中村 光一(本 所)・瀧上 和美(本 所)・山下 雅子(本 所)
指 導 課	梶原 俊介(中川根)	原木 克司(本 所)・堀井 俊秀(中川根)・山本 和慶(藤 枝)・土屋 隆宏(中川根)
		清水 匠(本 所)・青木貴美子(藤 枝)・栗田 章代(本川根)
森林事業課	杉山 明嗣(本川根)	天野 泰昭(本 所)・澤戸 貞治(本 所)・坂岡 正(本 所)・藤田 文子(中川根)
森林整備課	坂下 正俊(本 所)	平井 斉(中川根)・澤本 和也(中川根)・森田 正彦(本川根)・杉山 実(本川根)
営業企画課	上山 勝吾(藤 枝)	永嶋 幹士(藤 枝)

本所移転

〒427-0233
静岡県島田市身成162番地
TEL: 0547-30-2111
FAX: 0547-30-2112
Eメール:
shinrin-ooigawa@snow.ocn.ne.jp



安全祈願祭及び安全大会の実施について

2月19日(金)川根町文化センター チャリムにおいて、合同の安全祈願祭と安全大会を実施しました。参加者は技術員を中心に約80名出席しました。

安全祈願祭は八幡神社の神官にお願いし、今年一年の労働無災害を真剣に祈願しました。

次に「山林労働での健康管理」と題しまして、講師に保健師労働衛生コンサルタントの青山京子氏を招き安全講話を行いました。日常働く人の安全と健康を守ることを目的としている労働安全衛生法のなかで健康管理がいかに大事かを力説していただきました。冬の寒冷環境下での作業において、チェンソー等の振動工具を使用した時、その弊害として振動障害の(特にレイノー現象)症状が危惧されます。機械は毎日点検整備を行い、振動工具は連続使用を避け手作業を取り入れたり使用時間になるべく

減少させます。また、防振手袋を着用します。更に、手足の保温に努めることが大事です。そして、定期的に一般健康診断と特殊健康診断を受けることが大切です。

次に森の力再生事業地及び治山事業施工地の現地視察を行いました。各技術員が自分の現場と比べながら良い点、悪い点また安全作業の重要性を話し合いながら今後の作業に生かすように見聞を深め有意義な一日となりました。



「平太さんと語ろう」 代表理事副組合長 山下 喜隆

昨年、12月3日に「平太さんと語ろう」で、意見を述べる機会を得ました。

その際、考えたことを、書かせていただきます。

1.消費の拡大 森林林業は、二酸化炭素の吸収、再生可能な資源として、社会的には、評価が高くなっていますが、木材価格は昭和55年をピークに下がり続け、森林の経済的価値が減り続けています。森林林業の川上に対しては、なかなか成果に表れていないものの、いろいろな形で援助を受けている。しかし、川下が流れて行きにくくなっている。建築用材だけでなく、広く消費を増やして行くことが必要ではないか。

2.境界確認 木材の価値が下がることによって、所有者の森林への関心が低くなり、世代交代と共に、境界が不明になりつつあります。木が誰のものかわからなくては施業を行うことが出来ません。現在、旧本川根地区において平成21年度より山林の地籍調査が始まりました。GPSという器械を使用し、例えば、崩壊で

地形が変形しても境界を再現できます。1年間に出来る面積は限られていますが、少しでもすすめていかなければなりません。

3.野生動物との共生 クマ剥ぎの被害は、林業に与える影響は大変大きいものです。これ以上増えないように予防的処置が必要です。山村では、野生動物は比較的自由な存在ですが、山村と都市の間に見えざる境界があって、その境界を越えると、存在そのものが犯罪となり、すぐに現行犯逮捕、または死刑の確定がなされます。都市部でも野生動物との共生を進めてほしい。

以上が、「平太さんと語ろう」で述べたことです。

林業そのものは、木を伐り、植え、育て、そして伐る、という循環の中でまわっています。しかし、木の利用、森林のあり方など、とりまく環境の変化より、その時代に適応させながら林業を循環させなければなりません。森林組合もまた、組合員と共に、とりまく環境の変化に応じて、変わっていかなければなりません。

新人紹介

本所労務

羽根田 茂

生年月日 昭和27年12月6日 58歳
出身地 島田市川根町身成

去年2月より森林組合に勤めています。間伐の仕事に山に入っていますが、人の手が入っていない山々が多く見られます。組合作業員として目上の方と相談しながら仕事にガンバっていきます。

川本 活三

生年月日 昭和35年5月15日 49歳
出身地 島田市川根町葛籠

森林組合に入ってまだ間もないので右も左もわかりません。先輩の話を聞き、機械、林道、山、木々の名前を覚え、自然を愛する山男に一日でも早くなれたいと思います。

滝山 栄治

生年月日 昭和45年3月13日 39歳
出身地 島田市高熊

森林というのは、私たちが生活していくうえで、なくてはならない重要なものです。近年いろいろな自然環境問題がありますが、森林での仕事はそんな問題を阻止するために行われ、地球を守っている。といっても過言ではないと思います。そんな世のためになる仕事をしている皆さんと、仕事出来るようになりとてもうれしく思っています。まだまだ若輩者ですが、先輩方のご指導を頂き早く一人前になれるようがんばります。

山田 真吾

生年月日 昭和52年8月21日 32歳
出身地 島田市川根町抜里

【森林組合員としての第一歩を踏み出して】
今年から森林組合おおいがわで働いている山田です。以前の仕事は林業と接する機会が少なかったため、山歩きや特に機械の扱いに不安がありました。が、温かな諸先輩からの丁寧な指導もあり、今では悪戦苦闘しながらですが、仕事にやりがいを感じています。今後いろいろな作業に挑戦して行きたいです。

藤枝支所労務

杉本 好市

生年月日 昭和32年6月7日 52歳
出身地 藤枝市瀬戸ノ谷

昨年7月よりお世話になっています。環境と自然を大切にすることができうれしく思います。これからも安全作業で頑張って行きたいと思っています。よろしくお願いします。

中川根支所労務

吉平 弘和

生年月日 昭和28年11月5日 56歳
出身地 川根本町久保尾

森林作業は、たいへんな事はわかっていましたが体が続く限り頑張って行きます。よろしくお願いします。

本川根支所労務

安江 明彦

生年月日 昭和37年4月25日 47歳
出身地 川根本町東藤川

「今日も怪我なくおつかれさま!」と言えるよう、安全作業に心がけます。昭和43年2月18日 42歳 川根本町東藤川

上山 滋

生年月日
出身地

お手やわらかにお願いします。

簡易作業路開設講習会

平成22年2月2・3日の2日間『静岡県中部流域林業活性化センター事業』を基に、森林組合主催で簡易作業路開設講習会を開催しました。テーマは『低コストで壊れない作業路』となっており、講師には静岡県森林組合連合会から林産課長、高橋雅弘氏を迎え実習を行いました。参加者、25名の中には作業路の開設を実際やったことのある方もいたようですが、高橋課長の説明で知ったこと、作業の改善点や効率性といったものが新たに発見できた様子でした。出席者が積極的に質問や実習中にアドバイス等を聞く姿があり、作業路開設に大いに身になるのではないかと実感できました。今後、よりよい作業路が開設されていければと願っています。



組合員のみなさまへ

本所の移転が無事終了し4月1日より新事務所にて業務を開始いたしました。尚、相続等で所有山林に移動（相続・取得・売却）が生じた際には森林組合本所、各支所までご一報くださるようお願いいたします。組合員名簿および出資証券の名義変更が必要となります。

静岡県森連静岡営業所市況速報

平成22年3月11日 2286回 △強気配 ○保合 ▼弱気配

樹種	長さ (m)	末口径 (cm)	落札価格				気配	摘	要	昨年同期 中値(円)
			高値(円)	中値(円)	1本当(円)	安値(円)				
す	2.0	20~	7,000	6,000	-	6,000	○			6,500
	3.0	14	10,620	9,000	531	7,500	○	柱目3.5寸取り		8,000
		16~18	11,500	11,500	1,001	11,000	○	柱目4寸取り		9,000
		20~	15,010	12,000	1,584	10,120	○	中目		10,000
		5~10	280	275	-	270	○	本 @		270
	4.0	11~13	12,300	10,000	580	10,000	○	母屋取り		9,500
		14	12,010	11,000	858	11,000	○	桁目3.5寸		9,500
		16~18	12,800	11,500	1,334	11,290	○	桁目4寸		10,000
		20~22	15,220	12,500	2,200	10,500	△	中目		11,000
		24~28	18,820	14,000	3,780	10,500	△	中目		13,500
		30~34	19,500	16,500	6,765	13,500	△	二番玉節少		13,000
	6.0	36~	-	-	-	-	-	根玉選木		-
		16~18	14,500	14,000	2,716	13,500	○	適し柱		13,500
		20~22	13,500	13,500	3,929	13,000	○	適し柱		12,500
ひ	2.0	20~	27,000	10,000	-	8,000	○			9,000
	3.0	14	18,600	15,000	885	14,500	○	柱目3.5寸		17,500
		16~18	21,190	20,500	1,784	18,000	○	柱目4寸		20,000
		20~22	20,000	16,000	2,112	15,130	○			17,000
		4~7	230	220	-	220	○	本 @		180
	4.0	8~10	320	315	-	310	○	本 @		280
		11~13	11,350	10,500	609	9,500	○	母屋取り		13,500
		14	17,000	15,500	1,209	14,500	○	土台目3.5寸		15,000
		16~18	22,600	20,500	2,378	17,000	○	土台目4寸		19,000
		20~22	34,390	20,500	3,608	16,500	○	中目縁甲取り		19,000
24~28		36,800	20,000	5,400	15,200	○	中目		19,500	
ぎ	4.0	30~34	52,000	26,500	10,865	20,390	○	二番玉節少		21,500
		30~	130,000	50,000	-	45,000	○	根玉選木		-
		14	18,000	17,000	2,295	17,000	○	適し柱3.5寸		-
		16~18	30,500	28,000	5,432	20,000	○	適し柱4寸		29,500
		20~22	25,000	24,000	6,960	22,000	○	適し柱		25,000
		7.0	16~18	31,000	30,000	-	30,000	○		-
	ま	4.0	22~26	-	-	-	-	-		-
		6.0	28~32	-	-	-	-	-		-

乾しいたけ市況

出品数量 4,562kg
(平成22年2月16日)

〈強保合〉

総平均値 3,795円
どんこ系 3,722円
こうしん系 3,889円



端境のため相場はやや冷えた。ただ、品質の良し悪しによって相場の開きが出ている。業者の買いは色のしっかりしたもの、形の良いものに集中していた。

勝手に

ひとりごと

連載第17回

ICE SHOW

◆冬季オリンピック、フィギュアスケート。ショートプログラムは必須課題で争われるが、フリーに関してはいかに観客を魅了するかに尽きると思う。女子の場合の着目点は妖艶であるかどうか。その点で今回はキム・ヨナが一枚上手だったか。「真央ちゃん」では越えられない壁があった。次回は女として垢ぬける事が勝機のポイントだ。

ゲーム性が強いオリンピック種目の中で、フィギュアスケートは唯一ショー的要素を持ち合わせたジャンル。競技というよりエンターテインメント色が強い。荒川静香がショービジネスに進んだ気持ちは共感できる。彼女は競技の正確さより演技力を選んだ。

つづく

編集後記

本所が移転したばかりで組合員の皆様にご迷惑をお掛けするかもしれません。

今回の24号では新しく技術員として活躍して下さる方々抱負を書いていただきました。

今後の活躍を期待いたします。



発行

森林組合おおいがわ

〒427-0233 静岡県島田市市成162番地
TEL 0547-30-2111 FAX 0547-30-2112
Mail shinrin-ooigawa@snow.ocn.ne.jp